

(11)Publication number: -

04-088586

(43) Date of publication of application: 23.03.1992

(51)Int.CI.

G06K 9/00 G06F 15/64 // A61B 5/117

(21) Application number: **02-204063** 

(71)Applicant: SHARP CORP

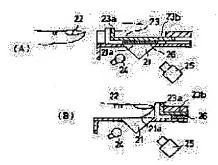
(22) Date of filing: **01.08.1990** 

(72)Inventor: AMANO TADASHI

## (54) FINGERPRINT INPUT DEVICE

(57) Abstract:

PURPOSE: To prevent a face, with which a finger to input a fingerprint pattern gets contact, from being made dirty or damaged by composing a covering means to be slidable in the inserting direction of the finger and to cover the contact face when the finger does not get contact with the contact face. CONSTITUTION: A slidable cover 23 is arranged on one face 21a of a prism 21 and a flange part 23b covers the face 21a. Therefore, the face 21a is not revealed and hardly made dirty or damaged. When the flange part 23a is pushed by the tip of a finger 22 to input the fingerprint pattern in the case of reading the fingerprint pattern, a cleaner 26 provided on the lower face of the flange part 23b slides in the inserting direction of the finger 22 on the face 21a and cleans the face 21a together with the slidable cover 23. Thus, the contact face is prevented from being made dirty or damaged.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japanese Patent Office

⑩日本国特許庁(JP)

⑪特許出願公開

# ⑩ 公 開 特 許 公 報 (A) 平4-88586

⑤Int. Cl. 5

識別記号

庁内整理番号

❸公開 平成4年(1992)3月23日

G 06 K 9/00 G 06 F 15/64 // A 61 B 5/117

G 8945-5L

8932-4C A 61 B 5/10

3 2 2

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全5頁)

69発明の名称

指紋入力装置

②特 願 平2-204063

②出 願 平2(1990)8月1日

@発明者 天野

タ 十

大阪府大阪市阿倍野区長池町22番22号 シャープ株式会社

内

⑪出 願 人 シャープ株式会社

大阪府大阪市阿倍野区長池町22番22号

**何代 理 人 弁理士 川口 義雄** 

外4名

#### 明細曹

#### 1. 発明の名称

指紋入力装置

### 2. 特許請求の範囲

・光源と、指紋パターンを入力すべき指に接触可能な接触面を所定位置に有している導光手段とと前記光源からの光によって照射される前記接触しているとき該指の指紋パターされている機像手段と、前記接触面を被覆することを備えており、前記接触をであり前記接触をであり前記接触をであり前記接触をであり前記接触をであり前記接触をでありがであり前記接触をでありた構成されていることを特徴とする指紋入力装置。

#### 3. 発明の詳細な説明

#### [産業上の利用分野]

本発明は指紋の照合及び識別等に使用するため の指紋入力装置に関する。

[従来の技術]

第5図は従来の指紋入力装置の概略説明図である。

同図に示すように、従来の指紋入力装置は指紋パターンを読み取るために、プリズム41、光顔42及び操像デバイス43を備えている。

プリズム(Iには光顔(2からの光が照射されており、指紋パターンを入力すべき指44をプリズム(1の1つの面(1) 上に接触させると、指紋パターンの凹凸による反射光が撥像デバイス(Iに取り込まれ、電気信号に変換されるように構成されている。

第6図は従来の指紋入力装置における指の挿入 部の概略説明図である。

同図に示すように、指44を挿入するための挿入 部51には指44をプリズム41の1つの面(11 にガイ ドするための指ガイド52が形成されている。従っ て、この指ガイド52により指44を所定の部位に接 触させることができ指44を接触させる部位を誤る ことを防止することができる。

#### [発明が解決しようとする課題]

このように従来の指紋入力装置では、指紋パタ



ーンを入力すべき指44を接触させる面412 が常に露出しているので面412 に汚れやキズが付きやすく、これらの汚れやキズは扱像デバイス43で指紋パターンの凹凸による反射光が取り込まれ電気信号に変換される際にノイズとなり、指紋パターンの読み取り精度が低下するという問題点がある。

従って、本発明の目的は、指紋パターンを入力すべき指を接触させる面に汚れやキズが付くのを防止することができ指紋パターンの読み取り精度を向上させることができる指紋入力装置を提供することにある。

#### [課題を解決するための手段]

上述の目的を遠成するために、光源と、指紋パターンを入力すべき指に接触可能な接触面を所定位置に有している導光手段と、光源からの光によって照射される接触面に指が接触しているとけ取るの指紋パターンによって反射される光を受け取るように配置されている摄像手段と、接触面を被覆することが可能な被覆手段とを備えており、被覆す段は指の挿入方向に摺動可能であり指が接触面

酸の一実施例の構成を示す概略図で指を挿入して いる場合の概略図である。

第1図(A) 及び第1図(B) において、プリズム IIは指紋パターンを入力すべき指12をプリズム!! の1つの面!! a に接触させることができるように 配置されており、この面!! a 上にはスライド式カ バー!3が配置されている。

第2図(A) は第1図(A) における指の挿入方向 の断面図を示している。第2図(B) は第1図(B) における指の挿入方向の断面図を示している。

第2図(A) 及び第2図(B) において、スライド 式カバー13はフランジ部13a とフランジ部13b と により指12の挿入方向の断面においてほぼL字形 に形成されている。フランジ部13a は面11a に対 して直立しており指12の先端部に当接するように 形成されている。

プリズム][の下方には光源[4と振像デバイス][8 とが記憶されている。

プリズム11は本発明の導光手段の一実施例である。撮像デバイス15は本発明の撮像手段の一実施

に接触していないときに接触面を被覆するように 構成されている。

#### [作用]

指紋パターンを読み取るときには指の先端部に よって押された被覆手段が指の挿入方向に摺動す ることによって接触面は露出し、接触面に照射さ れた光源からの光は指紋パターンの凹凸により反 射され撮像デバイスに取り込まれ電気信号に変換 されて指の指紋パターンが読み取られる。

指紋パターンを読み取らないときには指を接触させる接触面は被覆手段によって被覆され、従って、接触面上に汚れやキズが付くのを防止することができ指紋パターンの読み取り精度を向上させることができる。

#### [実施例]

以下、図面を参照して本発明の実施例を説明する。

第1図(A) は本発明の指紋入力装置の一実施例の構成を示す機略図で指を挿入していない場合の概略図である。第1図(8) は本発明の指紋入力装

例である。スライド式カバー13は本発明の被復手 段の一実施例である。

上述の構成において、指紋パターンを読み取らないときには、第1図(A) 及び第2図(A) に示すようにスライド式カバー13が面11: 上に配置されフランジ部13b が面11: を覆っており、従って、面11: は露出せず汚れやキズが面11: に付きにくくなる

指紋パターンを読み取るときには、第1図(8) 及び第2図(8) に示すように指12の先端部によっ てフランジ部13: が押されると、スライド式カバー13が面11: 上を指12の挿入方向に摺動して面11: が露出する。

面11:には光顔14からの光が照射されており、 指紋パターンを入力すべき指12を面11:に接触させると、指紋パターンの凹凸による反射光が撮像 デバイス15に取り込まれ、電気信号に変換される。

従って、指12の指紋パターンがプリズム11の1つの面!!! に接触可能になり、光顔11からの光が照射されている面!!! に指12を接触させると、指



紋パターンの凹凸による反射光が撮像デバイス15 に取り込まれ電気信号に変換されて指12の指紋パターンが読み取られる。

指紋パターンを読み取らないときには、スライド式カパー13が面!!』上に配置されフランジ部13 b が面!!』を覆っているため、面!!』は露出せず汚れやキズが面!!』に付きにくくなり、指紋パターンの読み取り精度を向上することができる。

第3図(A) は本発明の指紋入力装置の第2の実施例における指を挿入していない場合の指の挿入方向の断面図である。第3図(B) は本発明の指紋入力装置の第2の実施例における指を挿入している場合の指の挿入方向の断面図である。

この実施例は第2図(A) 及び第2図(B) の実施例と基本的に同様であるが、スライド式カバー23のフランジ部23bの下面にクリーナ26が設けられている点のみが第2図(A) 及び第2図(B) の実施例と異なっている。

指紋パターンを読み取らないときには、第3図(A) に示すようにスライド式カバー23がプリズム

て抵抗感や不潔感を感じることがあるため面211を頻繁に清掃しなければならない。しかしながら上述した第2の実施例では指紋パターンの読み取り毎に面211が清掃されるので、第1の実施例に比べて更に面211に汚れやキズが付きにくくなり、指紋パターンの読み取り精度を向上することができる。

第4図(A) は本発明の指紋入力装置の第3の実施例における指を挿入していない場合の指の挿入方向の断面図である。第4図(B) は本発明の指紋入力装置の第3の実施例における指を挿入している場合の指の挿入方向の断面図である。

この実施例は第2図 (A) 及び第2図 (B) の実施例と基本的に同様であるが、更にスイッチ 31と指校パターンを照合するための照合処理デバイス 38とが設けられており、スライド式カバー 33はフランジ部 33』と、フランジ部 33』と、プリズム 31の1つの面 31』に対してフランジ部 33』とは反対例に直立しているフランジ部 33。とから形成されている。

21の1つの面21: 上に配置されフランジ部23b が面21: を覆っており、従って、面21: は露出せず汚れやキズが面21: に付きにくくなる。

指紋パターンを読み取るときには、第3図(B) に示すように指紋パターンを入力すべき指22の先 端部によってフランジ部23』が押されると、スラ イド式カバー23と共にフランジ部23』の下面に設 けられたクリーナ26が面21』上を指22の挿入方向 に摺動して面21』を清掃する。

面21:には光源21からの光が照射されており、 指紋パターンを入力すべき指22を面21:に接触させると、指紋パターンの凹凸による反射光が提像 デバイス25に取り込まれ電気信号に変換されて指 22の指紋パターンが読み取られる。

クリーナ26による面211の清掃は、指紋パターンの読み取りが終了しスライド式カバー23が面211を覆う位置に戻る際にも同様に行われ得る。

従って、面21aには指22を機度も接触させることがあり汚れやキズが付きやすく、指紋入力装置の使用者が指22を面21aに接触させることに対し

照合処理デバイス 18 は光顔 14、撮像デバイス 35 及びスイッチ 37 にそれぞれ接続されている。

フランジ部33t はスイッチ37の部位37a に当接可能であり指数パターンを入力すべき指32の挿入方向に部位37a を押圧することができる位置に設けられている。

指紋パターンを読み取らないときには、第4図(A)に示すようにフランジ部33c は部位37a に当接せず部位37a を押圧していないためスイッチ37はオフ状態にあり、光顔34、撮像デバイス35及び照合処理デバイス38はいずれもオフ状態にある。

スライド式カパー33は面31: 上に配置されフランジ部33b が面31: を獲っており、従って、面31: は露出せず汚れやキズが面31: に付きにくくなる。

指紋パターンを読み取るときには、第4図(8)に示すように指32の先端部によってフランジ部33 が押されると、スライド式カバー33が面31』とを指32の挿入方向に摺動して面31』が露出する。これと共にフランジ部33。が指32の挿入方向に移



動して部位371に当接し部位371を押圧することによりスイッチ37はオン状態になる。スイッチ37がオン状態になると、スイッチ37から光源34、摄像デバイス35及び照合処理デバイス38に対して各々の電源をオン状態とするための信号が送出され、光源34、摄像デバイス35及び照合処理デバイス38はいずれもオン状態になる。

この結果、面31:には光顔34からの光が照射され面31:に接触させた指32の指紋パターンの凹凸による反射光が撮像デバイス35に取り込まれる。

撮像デバイス35ではこの反射光が電気信号に変換されることにより指紋パターンの読み取りが行われ照合処理デバイス38へこの電気信号を送出する。

照合処理デバイス3%では指紋パターンを照合するための処理が行われる。

オン状態となった光顔34、撮像デバイス35及び 照合処理デバイス38の各々の電源については、指 紋パターンの読み取り若しくは指紋パターンを照 合するための処理が終了した後自動的にオフ状態

チの例を示したが、この他にホトインタラプタ等 のスイッチ手段を用いてもよい。

尚、上述した3つの実施例において、指紋パターンを読み取らないときには、フランジ部が指紋パターンを入力すべき指を接触させるプリズムの1つの面を獲うように図示していばねなにより指の挿入方向と逆方向から常時スライド式がー13に附勢することも可能である。又、プリズムの1つの面に指を接触させて指紋パターンを読み取る場合について説明したが、指を接触させる面にガラス等の面を用いてもよい。

更に上述した3つの実施例では、指紋パターンの入力装置について説明したが、指紋パターンに限らず掌紋等の身体の特徴を入力することも可能である。

#### [発明の効果]

以上説明したように本発明は、光源と、指紋パ ターンを入力すべき指に接触可能な接触面を所定 位置に有している導光手段と、光源からの光によ って照射される接触面に指が接触しているとき指 となるように光源34、摄像デバイス35、スイッチ31及び照合処理デバイス38を構成してもよいし、スライド式カバー33が面31』を覆う位置に戻る際自動的にオフ状態となるようにスライド式カバー33、光源34、摄像デバイス35、スイッチ37及び照合処理デバイス38を構成してもよい。

従って、指紋入力装置の使用者が装置を使用する際に電源スイッチ等を操作して光源31及び操像デバイス35をオン状態にする場合にはこの実施例により負担になることがあるが、この実施例によればスライド式カバー33が指32により押ぎがにより押でがは、光源34、機像デバイス35及び照合処理デバイス35及び照合処理デバイス35及び照合処理デバイス35及び照合処理デバイス35及び照合処理デバイス36の使用者にとって操作が便利になる。更イド式カバー33が面31』上に配置されフランジ部335が面311。を覆っているため面311』は野田311』に汚れやキズが付きにくいので指紋パターンの読み取り精度を向上することができる。

この実施例ではスイッチとして機械的なスイッ

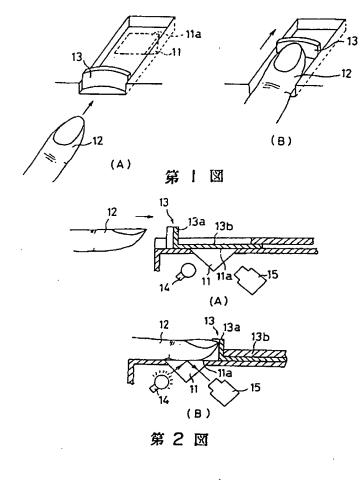
の指紋パターンによって反射される光を受け取るように配置されている撮像手段と、接触面を被覆することが可能な被覆手段とを備えており、被覆手段は指の挿入方向に摺動可能であり指が接触面に接触していないときに接触面を被覆するように構成されているので、接触面上に汚れやキズが付くのを防止することができる。

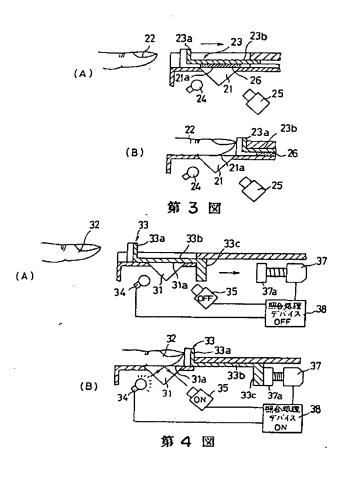
## 4. 図面の簡単な説明

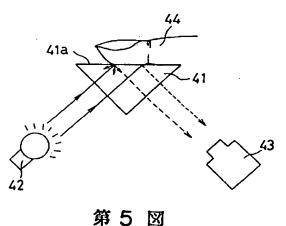
第1図(A) は本発明の指紋入力装置の一実施例の構成を示す機略図で指を挿入していない場合の概略図、第1図(B) は本発明の指紋入力装置の一実施例の構成を示す概略図で指を挿入している場合の概略図、第2図(A) は第1図(A) における指の挿入方向の断面図、第3図(A) は本発明の指紋入力装置の第2の実施例における指を挿入している場合の指の挿入方向の断る場合の指の挿入方向の断る場合の指の挿入方向の新る場合の指の挿入方向の新る場合の指の挿入方向の新る場合の指の挿入方向の新る場合の指の挿入方向の新る場合の指の挿入方向の新る場合の指の挿入している場合の指の挿入方向の断

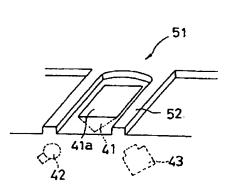
面図、第4図(A) は本発明の指紋入力装置の第3の実施例における指を挿入していない場合の指の挿入方向の断面図、第4図(B) は本発明の指紋入力装置の第3の実施例における指を挿入している場合の指の挿入方向の断面図、第5図は従来の指紋入力装置の概略説明図、第6図は従来の指紋入力装置における指の挿入部の概略説明図である。

11……プリズム、111……面、12……指、13… …スライド式カバー、131、13b ……フランジ部、 14……光顔、15……摄像デバイス、21……プリズム、211 ……面、22……指、23……スライド式カバー、231、23b ……フランジ部、24……光顔、25……摄像デバイス、26……クリーナ、31……プリズム、311 ……面、32……指、33……スライド式カバー、331、33b ……フランジ部、34……光顔、35……摄像デバイス、37……スイッチ、371 ……部位、38……照合処理デバイス。









第6図